

# ●財産の無償譲渡を議決

平成25年度 補正予算 ～ 第1回臨時会 ～	
<b>一般会計 (第7回補正)</b>	<b>140万円減</b>
<b>総額25億6,520万円⇒25億6,380万円</b>	
・議場音響設備	665万円増
・過誤納還付金	294万円増
・富良野広域連合負担金	492万円減
・林道工事費	257万円減
・職員費	365万円減
<b>簡易水道会計 (第4回補正)</b>	<b>335万円減</b>
<b>総額 1億2,715万円⇒1億2,360万円</b>	
・鶴川取水施設底部取水工築造工事	215万円減
・水道施設用地取得	80万円減

## 【平成26年2月24日】 第1回臨時会

### 財産の無償譲渡

平成26年第1回議会臨時会は、財産の無償譲渡と平成25年度一般会計補正予算・簡易水道会計補正予算の議案を審議し、原案どおり可決しました。

(傍聴0人)

平成17年に契約した村有リゾート施設の店舗(フォーレストモールBゾーン)を取り壊し、新たに温浴施設を建設したいとの申し出があり、観光振興と地域経済の発展に寄与するため建物を無償で譲渡

するものです。

無償譲渡の相手先

(株)星野リゾート・トマム



フォーレストモール全景

## 村長の行政報告

### ○湯の沢温泉薪ボイラー

昨年12月に湯の沢温泉で、薪ボイラー火入れ式を行い、新エネルギーの地産地消に向けた取り組みがスタートしました。

薪ボイラーで使用する薪は、乾燥状態や針葉樹が広葉樹かで燃え方が違うことから、供給側と需要側双方の連携によりデータを集積し、効果的なものになるよう試行しています。

一般向けには、今年10月以降に木質バイオマス生産組合が薪の販売を開始する予定です。

### ○しむかつぶ神楽まつり

第2回村伝統芸能事業実行委員会が2月に、事業の総括を行いました。

昨年11月にコミュニティプラザで占冠村神楽まつりが開催され、約150人の一般来場者がありました。

内容は、占冠神楽の伝承元の広島県安芸高田市より錦城神楽団を招き3演目が披露され、占冠神楽保存会との共演で「大蛇」が演じられました。

本村のPRを含め地域の活性化と郷土芸能振興に寄与したところです。

また、占冠神楽の指導者不在、後継者確保、演目「八幡」への取組みなど課題が出されました。



綿城神楽団の演舞